

令和3年度

保育士の自己評価結果

調査期間：3月4日(金)～3月13日(日)

調査方法：Googleフォーム

調査対象者：正規保育士全員（13名）

回答率：92.3%(12名/13名)

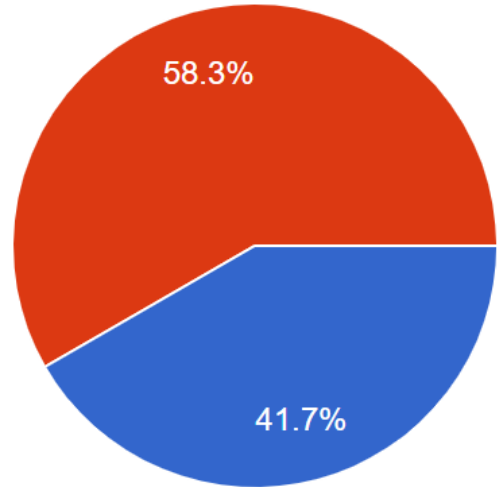
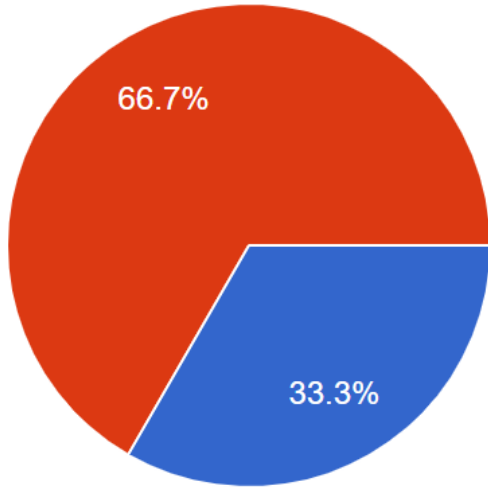
■ おおむね達成できている

■ 達成に向けて取り組んでいるが、
まだ課題が残る

■ 成果が不十分である

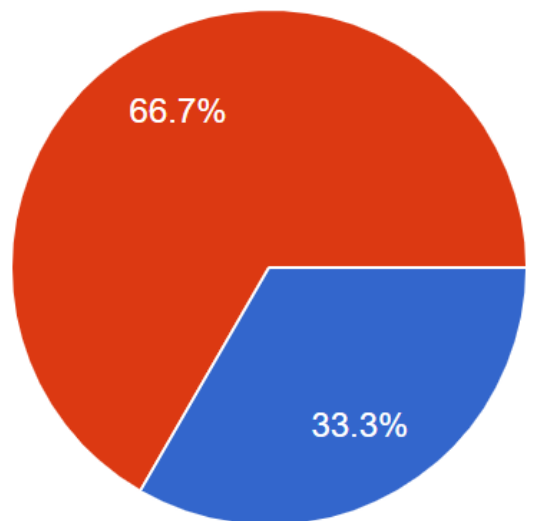
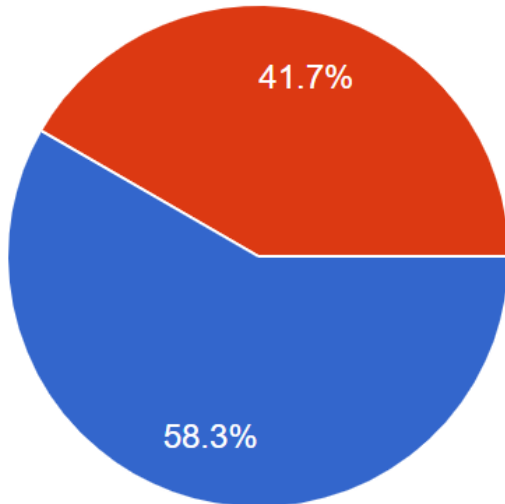
園の保育方針を理解して実践しようと努めているか

子どもの姿を的確に捉え、保育に必要な記録資料などの作成と活用を効果的に行っているか。
※事務作業のない保育士は、作成された資料を確認・共有し、フォローができているか



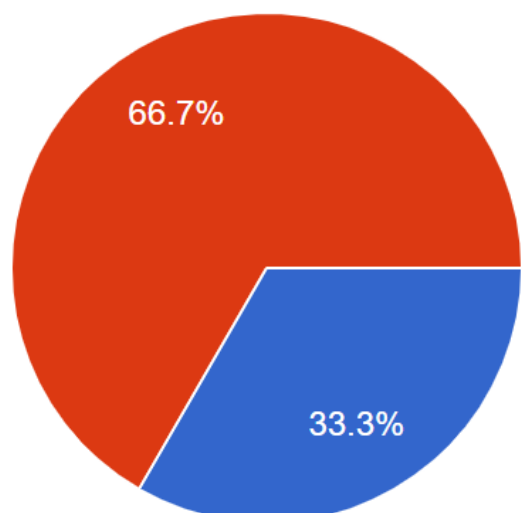
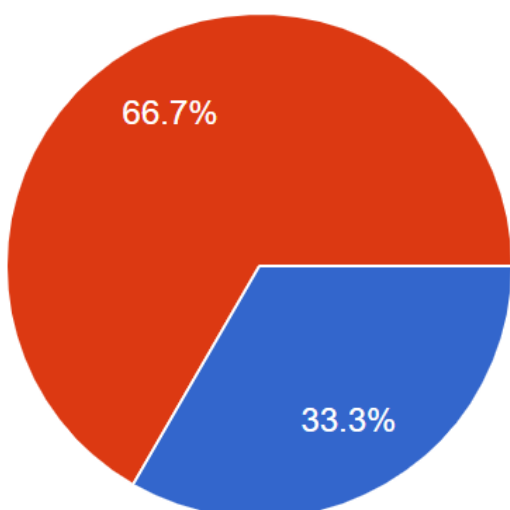
計画立案に基づいた保育、クラス運営をしているか。
※計画立案していない保育士は、担任保育士や全体を見てフォローができるよう意識しているか

日々の反省を活かした計画立案や保育実践がなされているか。
※上記該当しない保育士は、計画立案した保育士と情報共有を図り、フォローができているか。

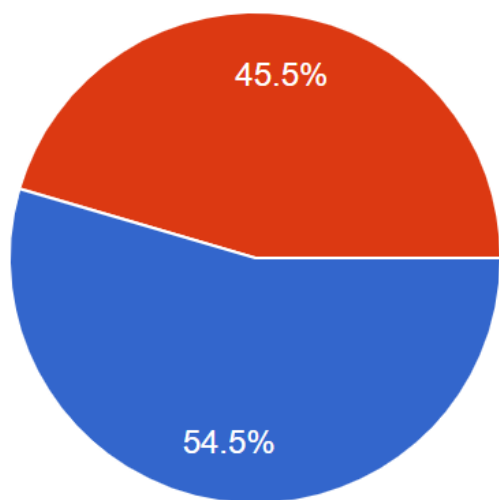


子ども一人ひとりの目標と課題を明確にし、見通しを持ってかかっているか。

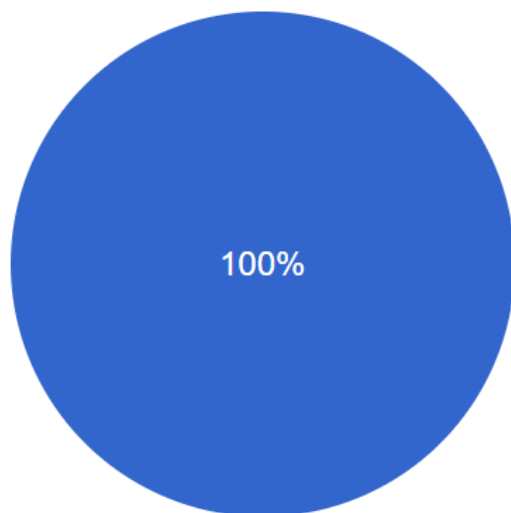
子どもの発達を促すための環境作りやかかわりを心がけているか。



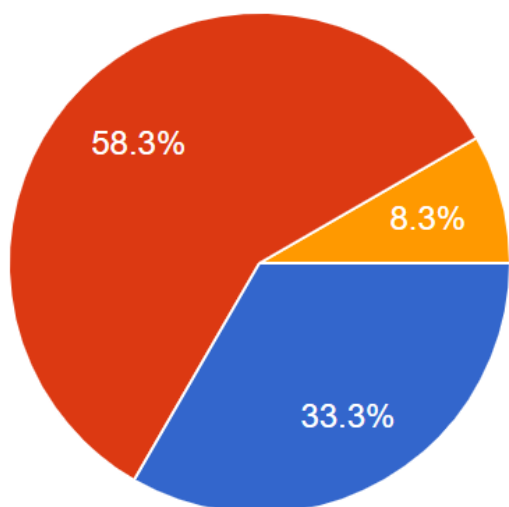
子どもの姿を見ながら、臨機応変・計画的に環境作りや援助を行っているか。



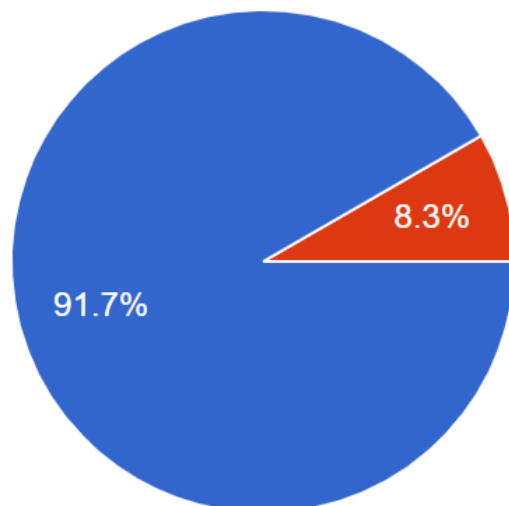
玩具や遊具の安全確認・消毒及び掃除・整理整頓に努めているか。



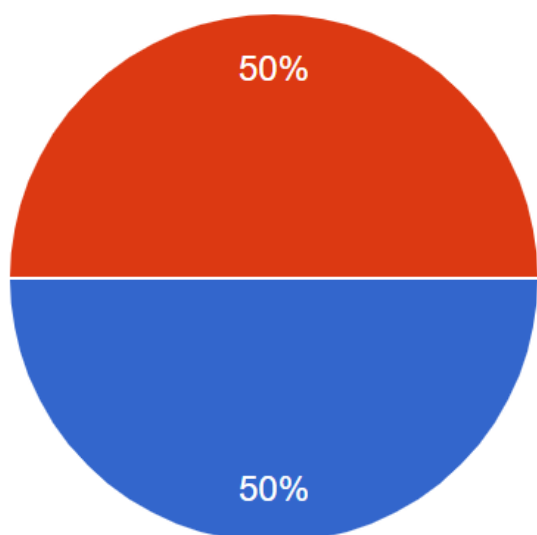
子ども達の手本となるような言葉づかいや立ち振る舞いを心がけているか。



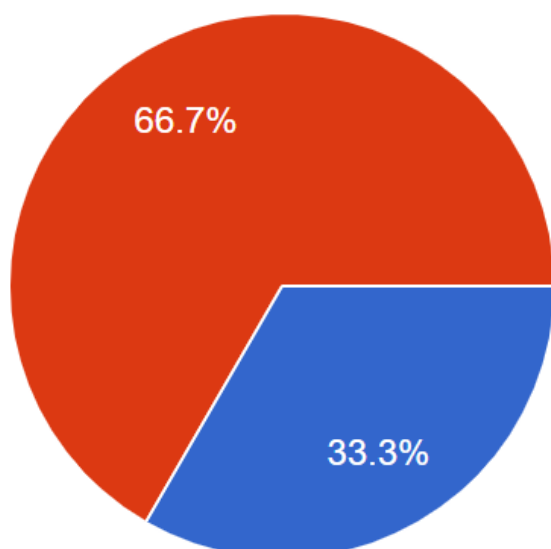
園内外保育における人数確認及び安全確認ができていないか。



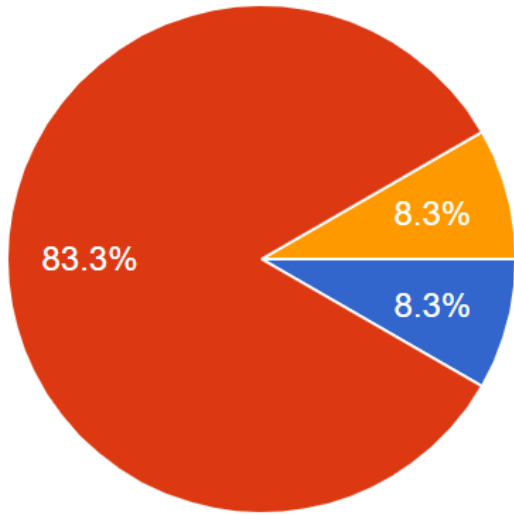
身体的、精神的、情緒的発育や家庭環境及び食事習慣等、総合的に多面的に子どもの状態を把握しているか。



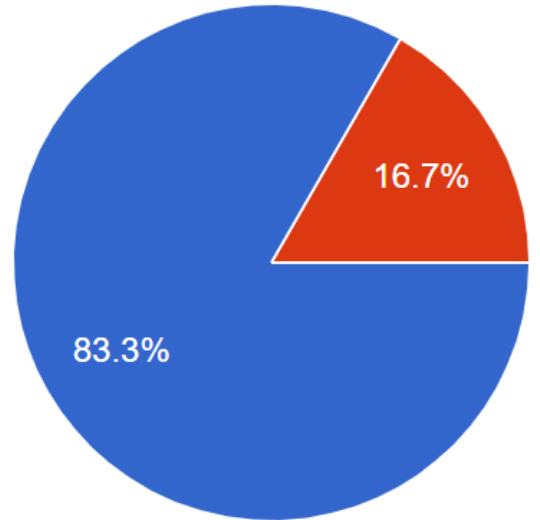
施設的环境維持向上に努め、安全対策の共通理解や体制づくりに努めているか。



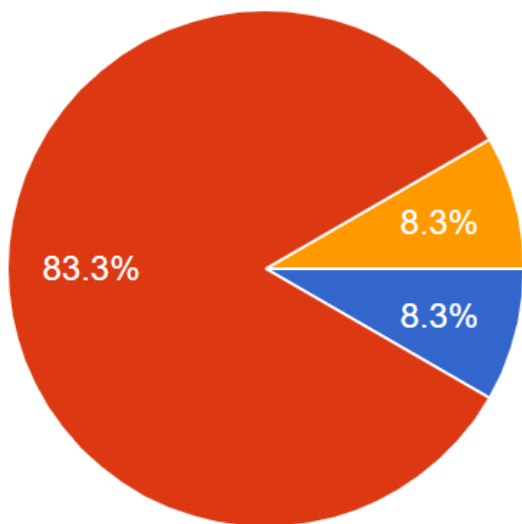
食育の計画を作成し、日々の保育の中で子どもの「食を営む力」の育成に向け、その基礎を培わなければならないことを理解しているか。



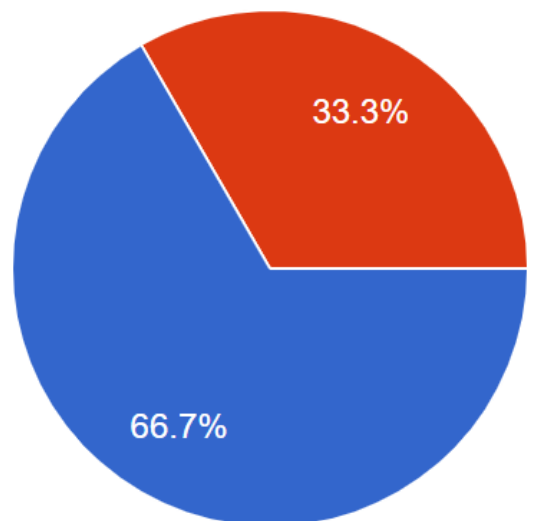
行事の種類や実施回数は適切に行われている



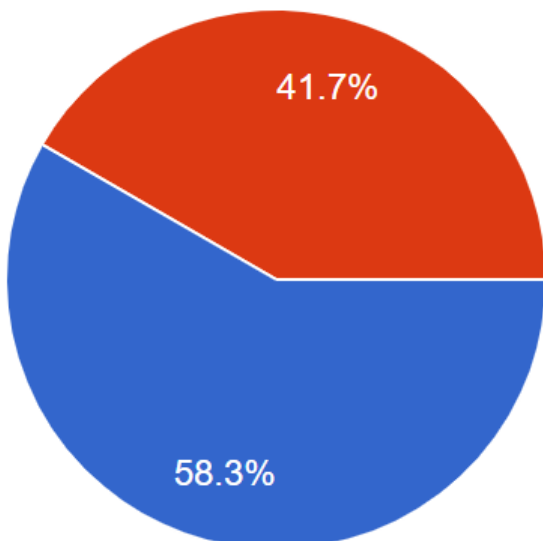
行事の計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。



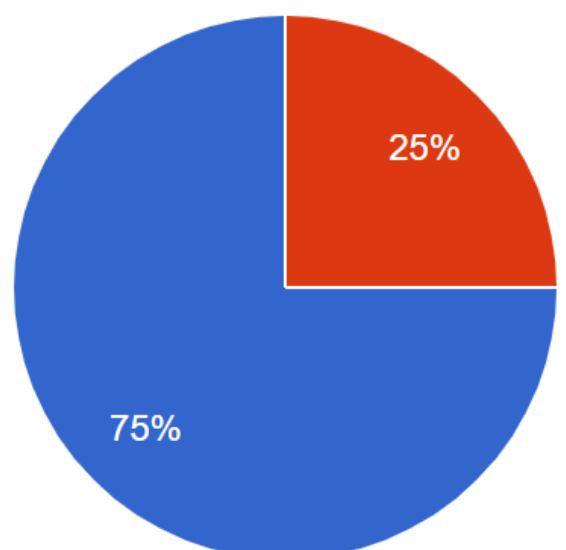
好感の持てる態度で保護者や見学者・来客等に明るく丁寧な対応ができていますか



保護者等の話をよく聞くなど、コミュニケーションをとり、安心して相談できる関係作りに努力しているか。

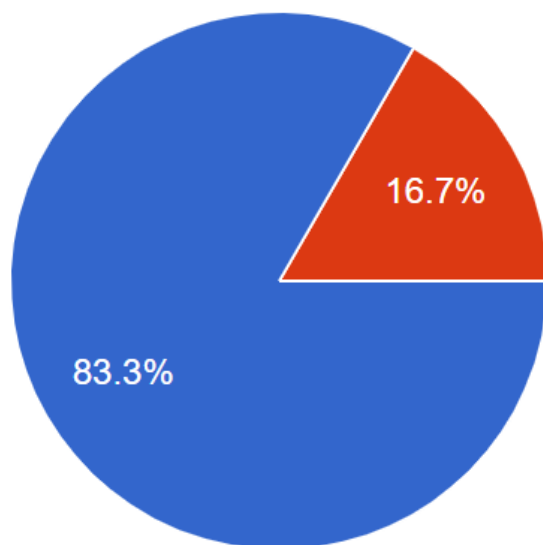
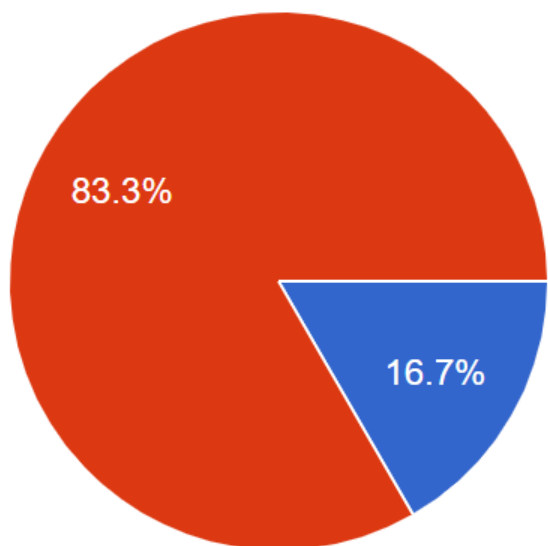


保護者に対し、子どもの様子を分かりやすく伝えているか。



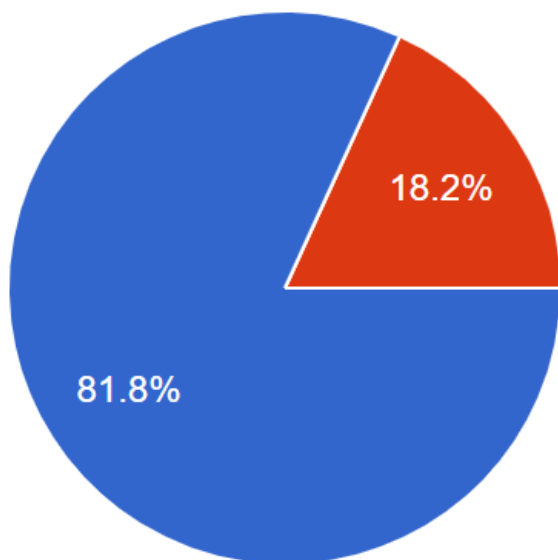
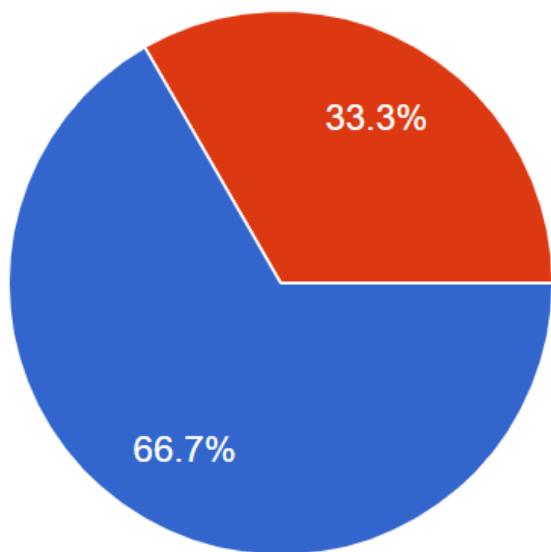
必要な情報を収集し、自分の実践に活かしているか。

上司や先輩の指導・助言を受け入れ、実践しているか。



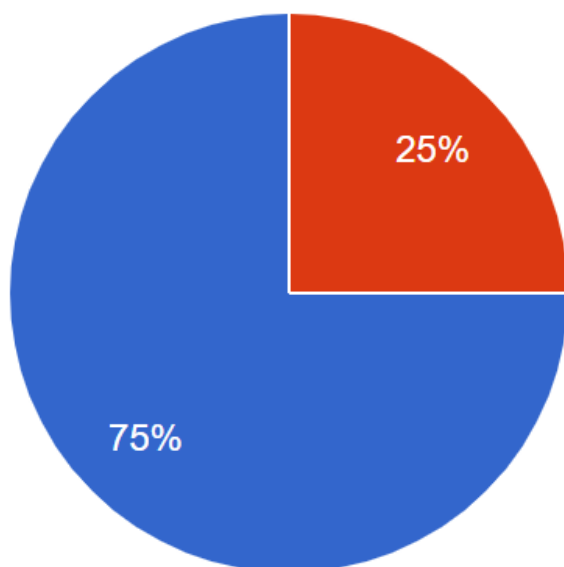
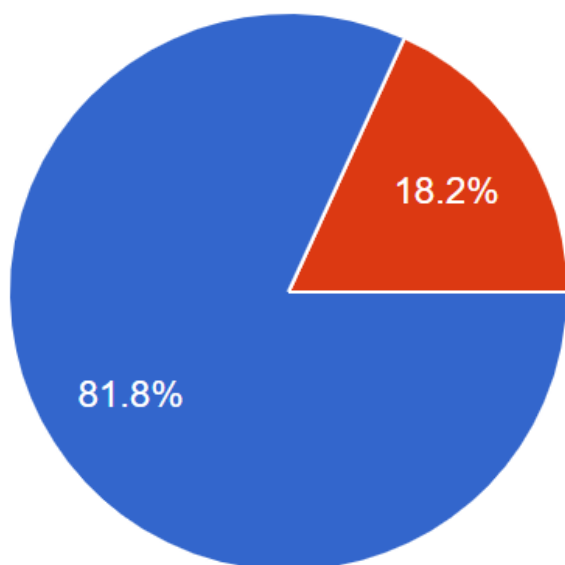
組織の規則や手続き、職場のルールを守って職務に取り組んでいるか。

服装や身だしなみを整え、丁寧で礼儀正しい対応をしているか。

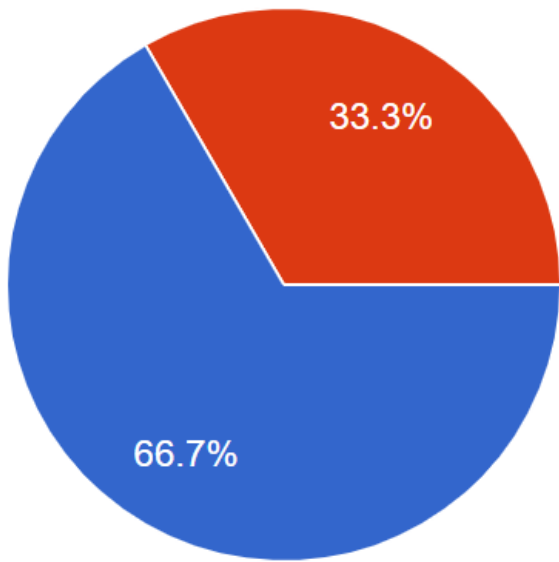


職員間の必要な連絡・連携・報告はとれているか。

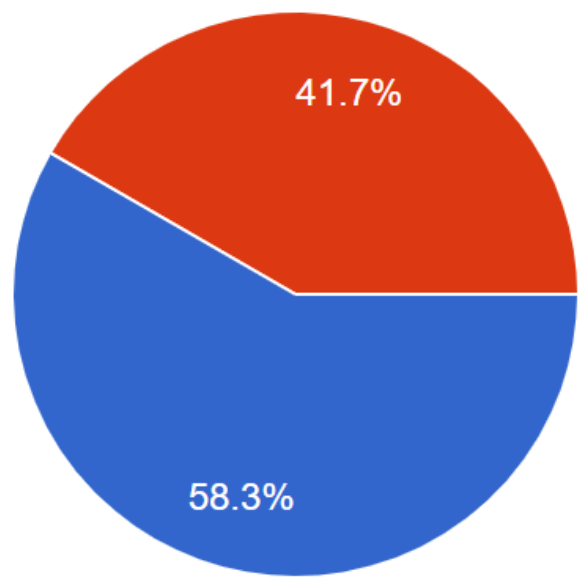
与えられた仕事(日常・行事・雑用等)はきちんとできているか。(正確さ・提出期限)



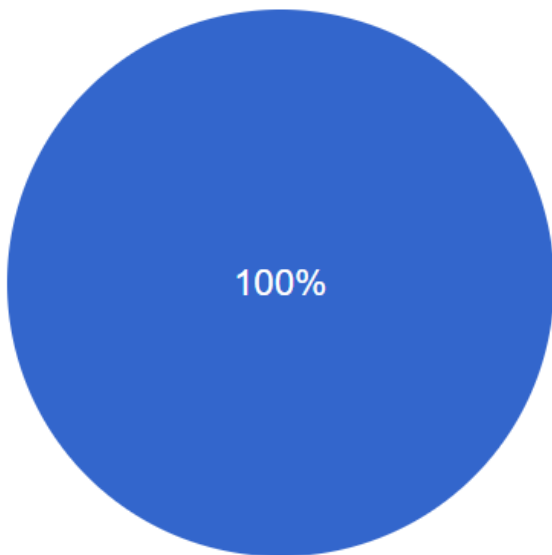
組織の一員である事を自覚し、周りの仕事にも自主的に協力しているか。



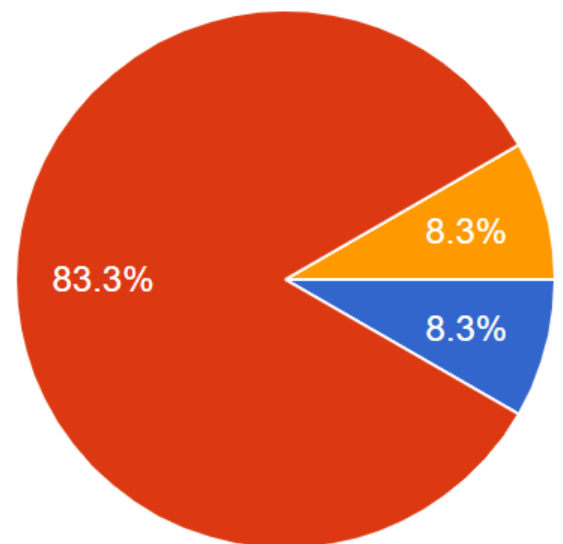
自己の体調を管理し、他の職員に迷惑がかからないよう努めているか。



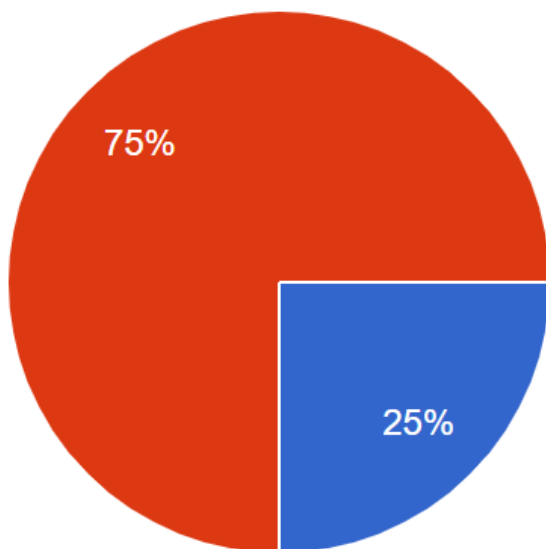
職務上、知り得た情報の守秘義務の遵守し、子どもの人権に留意しているか。



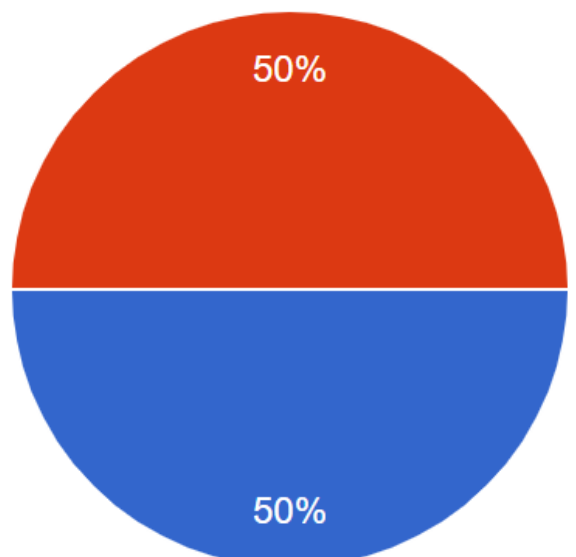
問題意識を持ち、専門書を読んだり情報を収集したりして、自己の保育力の向上に努めているか。



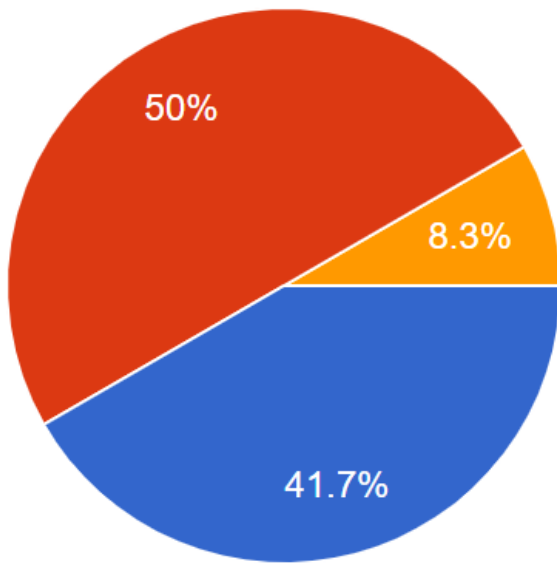
積極的に研修や講習に参加する等、保育について何らかの自己啓発(自己研鑽)に取り組んでいるか。



新しい仕事や困難な仕事にも、失敗を恐れず、前向きに取り組んでいるか。



保育園だより、クラスだより、食育だより、保健だより、
地域だより、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。



より良い保育園にしていくために今後どのように改善していけばよいか。

- ・職員間の働きやすい良い関係づくり
- ・職員の人数確保
- ・さらに勉強する
- ・それぞれの園の在り方を尊重して、良いところは真似、改善出来るところは改善し職員が働きやすいようにしていく
- ・保育士同士、コミュニケーションがとれるよう、努める。仕事に関する疑問点、困ったことなど話し合ったり、相談しやすい環境づくり